都立 舎人公園

公園は、大きく東と西のエリアにわけられます。各種のスポーツ施設が集中しているのが西側エリア。テニスコート、陸上競技場、野球場、ボール遊びのできるプレイグラウンドなどがあります。一方、東側のエリアは、二つの池を中心に、四季折々の自然が満喫できます。初夏のハナショウブ、盛夏に涼しげな緑陰を落とすメタセコイヤ、晩秋に飛来するマガモやコガモなど冬鳥……。散策や野鳥観察、また青空の下でのピクニックにもぴったりです。

池と水辺の生きものたち

自然環境に恵まれた舎人公園は、動植物の宝庫。園内の北東側にある大池にはガマやアシが自生し、カルガモなどの鳥類をはじめ、さまざまな魚、昆虫たちの格好のすみかになっています。

噴水と浮球の池（じゃぶじゃぶ池）

公園の中心部には、水路で結ばれた二か所の噴水があります。入口付近の小噴水は、みかげ石のオブジェから扇状に放水される独特のスタイル。また、池を隔てた北東側には噴水やウォータースライダーのある浮球の池があり、子供たちの水遊びの場となっています。

テニスコート

14面の全天候型コートは照明設備が完備され、日中はもちろん、夜間にも利用できます（冬期を除く）。

レーガン桜

ワシントンのポトマック河畔に、日本から贈られた桜が植樹されたのは明治45年のこと。それから半世紀余りをへて、その苗木がレーガン元大統領夫人の尽力によって里帰りしました。それが舎人公園の「レーガン桜」です。

陸上競技場

陸連3種公認の400mトラックと5000人収容スタンドを有する、本格的な陸上競技場です。

ソリゲレンデ

人工芝の大型ソリゲレンデです。
急な斜面とゆるやかな斜面の両方が楽しめます。

都立舎人公園の概要

■所　在　地：足立区舎人公園、西伊興町ほか
■開園年月日：昭和56年6月1日
■開園面積：612,716.90㎡（H20.3.30現在）
■主な施設：テニスコート、野球場、陸上競技場、プレイグランド、キャンプ場、バーベキュー広場、ソリゲレンデ、浮球の池、売店（H20年度オープン予定）

交　通

■日暮里・舎人ライナー　「舎人公園駅」下車
■東武伊勢崎線竹ノ塚駅から東武バス「入谷循環」で「中入谷」下車
■東武伊勢崎線西新井駅から足立コミュニティバス「舎人団地行」で「舎人公園東」「舎人公園」下車

■駐車場　普通車　1時間まで200円
以後30分毎100円
7時間以上24時間まで1,400円
大型車　2時間まで1,000円
以後30分毎500円
7時間以上24時間まで6,000円

有料施設

●テニスコート（14面）
●野球場（2面）
利用者登録・抽選申込みが必要
申込先　東京都スポーツ施設予約センター
☎03-3371-5489
https：//yoyaku.sports.metro.tokyo.jp/

その他施設

●陸上競技場
・貸切使用のみ有料
●キャンプ場・バーベキュー広場
・事前予約が必要
●ソリゲレンデ
●浮球の池（じゃぶじゃぶ池）
・夏季のみの利用となります
●ドッグラン広場
●舎人プレイグランド

※ 整備・清掃などでご利用できない場合があります

お問い合わせ先

指定管理者　財団法人東京都公園協会
舎人公園サービスセンター
〒121-0837　足立区舎人公園1-1
TEL　03-3857-2308
FAX　03-3857-6798
URT：http：//www.tokyo - park.or.jp/
本社　防災公園担当チーム
TEL 03-3232-3094 FAX 03-3232-3079

発行日2008.3